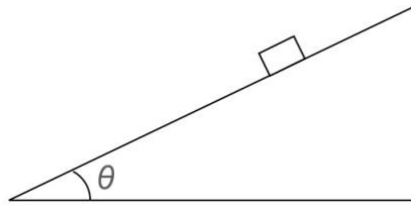


○ 斜面上の物体の運動

角度 θ のなめらかな斜面の上に、質量 m の物体を置くと、斜面上を加速しながらすべっていきます。この加速度について考えてみましょう（力の分解の復習）。



斜面方向は力が残っているので、() より () ①

斜面垂直方向には動かないため、() より () ②

①より

$$a = ()$$

考えてみよう \sin のグラフは図1のようになる。そのため角度が大きくなるほど a の値は () なる。また $\theta = 0^\circ$ のとき $a = ()$ 、 $\theta = 90^\circ$ のとき $a = ()$ となる。

